

## 規格と許容値概要

### 【5GHz 帯小電力データ通信システム 証明規則第2条第1項第19号の3】

試験項目	技術基準等
割当周波数又は指定周波数	5,170MHz、 5,190MHz、 5,210MHz、 5,230MHz
チャンネルの数又は間隔	4
周波数の偏差 (×10 <sup>-6</sup> )	20 以内
占有周波数帯幅	18MHz 以内
スプリアス発射の強度	5,130MHz 未満 2.5μW 以下 5,270MHz 超 5,342MHz 以下 0.2μW 以下 5,342MHz 超 2.5μW 以下
空中線電力の偏差	1) OFDM、DS 10mW/MHz 以下 2) AM、ΦM、FM、PM 10mW 以下 偏差 +20%、 -80%
等価等方輻射電力	10mW/MHz 以下
隣接チャンネル漏洩電力	20MHz 離れた±9MHz の帯域内 25dB 以上低い値 40MHz 離れた±9MHz の帯域内 40dB 以上低い値
帯域外漏洩電力	(等 価等方輻射電力) 5,130MHz 以上 5,142MHz 以下 2.5μW/MHz 以下 5,142MHz 超 5,150MHz 以下 15μW/MHz 以下 5,250MHz 以上 5,258MHz 未満 15μW/MHz 以下 5,258MHz 以上 5,270MHz 以下 0.2μW/MHz 以下
副次的に発する電波等の限度	1GHz 未満 4nW 以下 1GHz 以上 20nW 以下
拡散帯域幅/変調信号の送信速度	5 (OFDM、DS)
その他	OFDM : キャリア数は 1MHz 帯域幅あたり 1 以上